

伊豆大島火山地質図（暫定版） 伊豆大島噴出物年代表

伊豆大島火山							
	堆積物名	側噴火			歴史記録年代	年代値	広域火山灰
		北西部	南東部	東部			
新期大島層群 (カルデラ形成・後カルデラ期)	1986	○			1986		新島向山? 838年神津島上山
	1950-51				1950-51		
	1912-14				1912-14		
	1876-77				1876-77		
	Y1				1777-78		
	Y2			1684	240±40yBP ¹		
	Y3			1552?			
	Y4		○	1421?	480±40yBP ¹ 430±40yBP ¹ 460±40yBP ¹ 710±40yBP ¹		
	Y5	○		1338?	720±40yBP ¹		
	Y6				900±40yBP ¹ 910±40yBP ¹		
	N1		○	1112?	810±40yBP ¹ 960±40yBP ¹ 940±40yBP ¹		
	N2						
	N3		○	838?	1130±80yBP ²		
	N4	○	○	○?	1500±40yBP ¹ 1720±40yBP ¹		
	S1						
S2	○	○	○	1780±50yBP ¹ 1730±60yBP ³ 1719±90yBP ⁴			
古期大島層群			02		1830±60yBP ⁵	K-Ah火山灰 新島宮塚山 大室ダシ	
			03		3430±100yBP ⁶		
			015		2420±150yBP ⁷ 3150±90yBP ⁴		
			021		5520±220yBP ⁸		
			035		5490±220yBP ⁴		
			037				
			041		7780±160yBP ⁸		
			050		9720±170yBP ⁴		
			053		10070±280yBP ⁴		
			055		10440±380yBP ⁴		
			058		11580±140yBP ⁴		
			063		13740±390yBP ⁴ 13060±180yBP ⁴		
			078				
			095		16-17ka ⁹		
泉津層			095の4m下		18598-18287calBP ⁹		
					21230±720yBP ¹⁰ 39000+5500,-3200yBP ¹¹ >41800yBP ¹¹		
基盤火山							
		岡田火山	行者窟火山		筆島火山		

側噴火は新期大島層群のみ示す。古期大島層群は年代測定値。広域火山灰があるユニットならびに斜交層準直上部層名を示す。

*1:川辺 (2012), *2:一色・中村 (1972), *3:山元 (2006), *4:上杉ほか (1994), *5:川辺 (1998), *6:一色 (1984), *7:一色ほか (1981), *8:田沢 (1981), *9:鈴木ほか (2019), *10:Kigoshi & Kobayashi(1965), *11:富樫・一色 (1983)

----- 浸食面発達層準 **太字斜体**は山頂での大規模な爆発的噴火による凝灰角礫岩を含む部層
1994年以降の年代値はAMS法による放射性炭素年代値。1983年以前の測定はβ線カウント法による。